

あらためて

憲法9条を考える

～自衛隊の変貌と
米軍との軍事的一体化の憲法問題～

同時
WEB配信
します

2021年7月12日(月)

講師

18:00～20:00 (開場 17:30)

飯島 滋明 さん

名古屋学院大学教授 (憲法学・平和学)

会場 神奈川県弁護士会館
WEB同時配信

申込方法は裏へ



講師プロフィール

1969年東京生まれ。2007年3月 早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程満期退学。専門は憲法、行政法、平和学、医事法。戦争をさせない1000人委員会事務局次長。安民法制違憲訴訟常任幹事。著書等に、前田哲男・飯島滋明『国会審議から防衛論を読み解く』(三省堂、2003年)、末延隆成・飯島滋明・清末愛砂『自衛隊の存在をどう受け止めるか』(現代人文社、2018年)、『沖縄・辺野古から見る日本のすがた』(八月書館、2019年)、飯島滋明・前田哲男・清末愛砂・寺井一弘編『自衛隊の変貌と平和憲法』(現代人文社、2019年)など。

主催 神奈川県弁護士会

共催 (予定) 日本弁護士連合会、関東弁護士会連合会

安保関連法が施行され、5年が経過しました。

この間、護衛艦の空母化、日米や多国間での合同演習の実施、「敵基地攻撃能力保有論」など、自衛隊の装備や行動は変化を遂げています。

他方で、近時、米中の対立が取りざたされています。万が一にも米中が衝突すれば、日本も無関係ではられません。

憲法の下で、私たちはどのように安全保障をはかるべきか。

憲法学・平和学がご専門の飯島滋明さんを講師にお招きし、ともに考えてみたいと思います。

参加方法

会場でのご参加

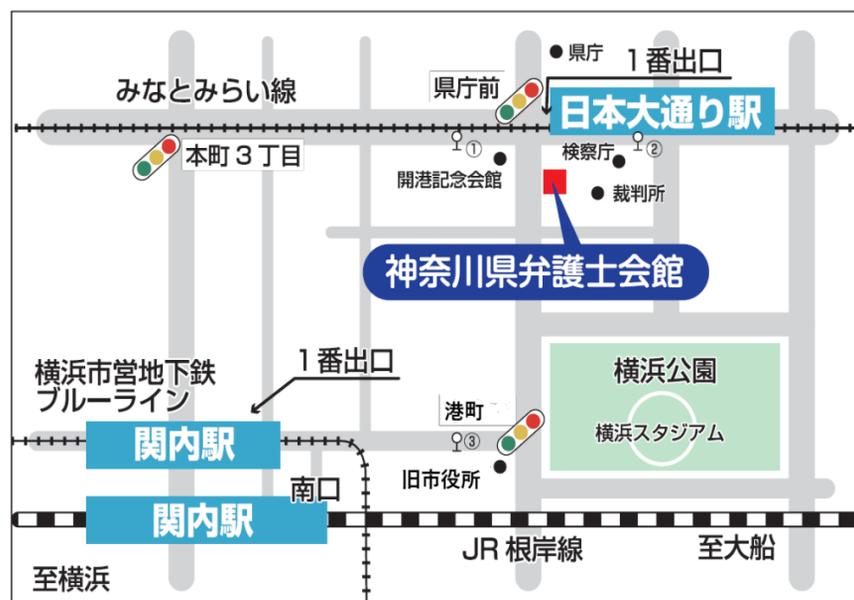
コロナウイルス感染拡大防止のため、会場でのご参加は、**50名**とさせていただきます。

ご希望の方は、6月15日（火）までに（必着）、**往復はがき**でお申し込み下さい。応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます、抽選結果を、返信はがきにてお知らせいたします。

残念ながら抽選に外れた方は、下記から、オンラインにてご視聴下さい。

往信面に、「7月12日憲法講演会申込み」と記載のうえ、住所、氏名、連絡先電話番号をお書き下さい。

あわせて、返信はがきの宛名面に、住所、氏名を記載して下さい。



送付先

〒231-0021

神奈川県横浜市中区日本大通9番地
神奈川県弁護士会 業務課

オンラインでのご参加

当日の講演を、Zoomwebinarにて、同時配信いたします。視聴をご希望の方は、下記URLまたはQRコードからお申し込み下さい。

（締め切り：7月9日（金））

お申し込みいただいた方に、視聴用URLをお届けいたします。

https://zoom.us/webinar/register/WN_rKzpuje6Q0iJhLKgkomy2g

オンラインでご参加いただくために、あらかじめ、パソコンやスマートフォンに、Zoomを設定して下さい。



主催：神奈川県弁護士会

共催（予定）：日本弁護士連合会、関東弁護士会連合会

お問合せ：045-211-7705（平日9：00～12：00、13：00～17：00）

※新型コロナウイルス感染症の関係で、中止等を余儀なくされる場合がありますのでご了承下さい。

神奈川県弁護士会のHPでご案内しますので、HPをご覧いただくか、直接弁護士会にお問い合わせ下さい。